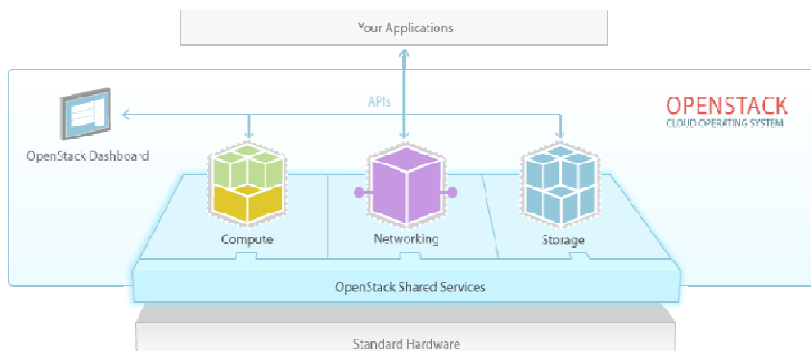


The Open Source Cloud Operating System



OpenStackはデータセンター全体のコンピューティング、ストレージ、ネットワーク等の大規模なリソースをプールとして管理するクラウドオペレーティングシステムです。管理者はプロビジョニング、リソースへの権限割り当て等、全ての操作をWebダッシュボードとREST APIを経由して、極めて効率的に行うことができます。

OpenStack の活用事例

サービスプロバイダ IaaSのストレージプラットフォームとして

情報通信 大規模に利用されるシステムの基盤として

SNS事業者 柔軟なリソース配置が必要なSNS事業のIaaS基盤として

研究機関 大量のコンピューティングリソースを提供する基盤として

Why OpenStack?

柔軟性とコントロール オープンソースであるという事は、もうプロプライエタリなベンダに囲い込まれないという事です。またモジュラーデザインにより、ビジネスニーズにあった既存システムや他のサードパーティー技術との統合が可能です。

業界標準 Cisco, Citrix, Dell, IBM, Intel, HP, RedHatを含む180社以上の企業と6000名以上の開発者がOpenStackに参加し、世界中のクラウドで利用され始めています。

実績あるソフトウェア OpenStackクラウドオペレーティングシステムを使用すれば、今日ある世界最大級のパブリック/プライベートクラウドと同じパワーを使用できます。

パブリッククラウドと互換 OpenStackパブリッククラウドとの互換性は、セキュリティポリシーや経済性等のビジネスの要求条件による、プライベートクラウドからのデータとアプリケーションの容易な移行を可能にします。

OpenStack概要 Grizzlyリリース

OpenStackはオープンソースのプライベート/パブリッククラウド構築基盤ソフトウェアであり、複数のコンポーネントから構成されます。利用者はこれらのコンポーネントを組み合わせ、オリジナルのサービス環境を構築することができます。

★コアプロジェクト

■ **OpenStack Compute (Nova)** 多数の仮想マシンのプロビジョニングと管理を行う。EC2相当の機能を提供。

■ **OpenStack Object Storage (Swift)** 標準的サーバを使用して、ペタバイト級の高信頼ストレージを構築。S3相当の機能を提供。

■ **OpenStack Image Service (Glance)** サーバイメージライブラリのカatalog化と管理機能を提供。

■ **OpenStack Identity (Keystone)** OpenStackの各プロジェクトと既存システムの認証基盤を統合。

■ **OpenStack Dashboard (Horizon)** 各プロジェクトシステム管理者とユーザが、GUIベースでリソースのプロビジョニングが行えるセルフサービスポータルを提供。

■ **OpenStack Networking (Quantum)** テナント間の論理分割や仮想ルーター機能など、ネットワーク仮想化を実現。

■ **OpenStack Block Storage Service (Cinder)** 柔軟なブロックストレージサービスを実現する。EBS相当の機能を提供。

★開発中プロジェクト

■ **Ceilometer** OpenStack内の稼働状況を測定する。

■ **Heat** アプリケーションをOpenStack上のサービスヘディプロイする仕組みを提供する。

■ **Savanna** OpenStack上にHadoopクラスタを迅速にデプロイメントする仕組みを提供します。